

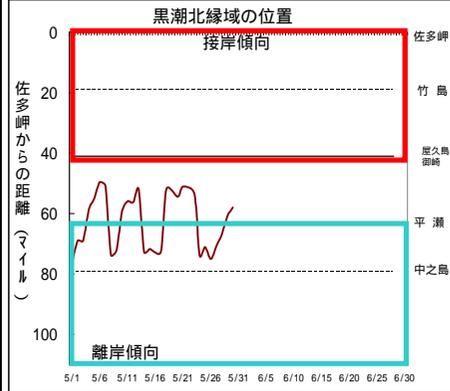


【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)
前週、屋久島御崎の南12.3マイル付近に位置していた黒潮北縁域は、中之島付近まで離岸した後北上し、5月30日現在、平瀬の北6マイル付近で、平均的位置にある。

黒潮流軸(種子島東)
種子島東の黒潮流軸は、前週と変わらず、68マイルにあり、“平均的位置”にある。

定期客船等による表面水温
各海域の表面水温は、与路島～黒潮流域で“やや高め”～“著しく高め”、鹿児島で“やや低め”、その他の海域で“平年並み”となった。



表面水温

定点名	実測値	前週比較	平年比較	評価
黒潮流域	27.2	+0.5	+1.3	著しく高め
鹿児島	20.7	-0.4	-0.7	やや低め
佐多岬	21.2	-0.3	-0.4	平年並み
竹島	23.1	+1.6	+0.3	平年並み
屋久島御崎	23.6	-1.3	+0.1	平年並み
中之島	27.2	+0.9	+1.8	著しく高め
笠利崎	25.8	-0.5	+1.6	かなり高め
与路島	25.6	-0.1	+1.7	著しく高め
与論	25.3	-0.4	+0.9	やや高め
甌海峡	20.6	-0.4	-0.6	平年並み
甌島西	20.2	+0.1	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は5/30～31
串木野 - 甌定期客船観測は5/31
甌島西(浮魚礁)観測は5/31

【漁況】

定置網
西薩南部海域では、フリ(4～5kg)が2日で130尾、トビウオ(100～200g)が0.6～1トン/日、コマサハ(500g)が2日で8.3トンの漁。鹿児島湾口薩摩半島側では、マアジ(100～160g)が1日のみ700箱、イサキ(0.5～1.0kg)が2日で2.1トンの漁。鹿児島湾口大隅半島側では、週計でマアジ(200～300g)が800kg、フリ(3～5kg)が30尾、カンパチ(4～6kg)が20尾の漁。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシが6.6トン、タイが5.1トン、マアジが2.3トン、サワガが2.3トンの漁。大隅半島東部海域では、週計により50統がソウダガツオ、マアジ小、ウルメイワシ主体に57トンの漁。甌島海域では、1日のみイサキ(200～400g)が200kg、多い日でマアジ(50g)とサハ類(50g)が混じりで100箱の漁。

キビナゴ刺網
甌島海域では、10～30箱/隻・日の漁。鹿児島湾口大隅半島側では、7箱/隻・日の漁。

パッチ網
西薩海域では、多い日でカガリを生で2トン/統・日の漁。志布志湾では、出漁したが入札は行われなかった。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2108報)			
								前週	前年同期		
		隻数	漁獲量	隻数	漁獲量						
旋網	阿久根	大	3	9	野母崎 天草 甌東	マアジ小50 マアジ大17 マアジ中13	3.0	6	35	9	125
		中	14	50	長島 甌東 串木野沖	マアジ小29 カクチイワシ18 タチウオ11	3.6	17	53	19	193
	枕崎	大	2	45	馬毛 種子島北	コマサハ中小74 コマサハ豆21 コマサハ中2	22.4	1	9	4	249
		中	19	522	種子島東 佐多岬 馬毛 開聞沖	コマサハ中小35 ウルメイワシ24 コマサハ中18	27.5	好調	10	459	13
	内之浦	中	0	-	-	-	-	0	-	0	-
	山川	中	0	-	-	-	-	0	-	1	4
	計	大	5	53.7	-	-	10.7	7	44	13	374
		中	33	572	-	-	17.3	27	512	33	934
	東海旋網	阿久根	0	-	-	-	-	0	-	0	-
		枕崎	0	-	-	-	-	0	-	0	-
棒受網	阿久根	38	31	阿久根 長島	カクチイワシ76 ウルメイワシ13 サハ類仔6	0.8	23	13	98	55	
	内之浦	4	2	-	ウルメイワシ65 カクチイワシ28 サハ類小7	0.4	2	1	3	1	
定置網	内之浦	50	57	-	ソウダガツオ27 マアジ小23 ウルメイワシ15	1.1	55	47	50	110	
刺網	阿久根	97	30	甌 長島 牛深	キビナゴ100	0.3	84	28	104	24	
カツオ竿釣	枕崎	大	0	-	-	-	-	0	-	0	-
		小	0	-	-	-	-	0	-	0	-
	海旋	1	816	-	カツオ中47 カツオ小46 キルガ6	816.0	1	827	0	-	
	山川	中	5	9	-	カツオ小68 シイラ23 ソウダガツオ6	2	3	12	2	2
海外旋網	瀬戸内	小	0	-	-	-	-	0	-	1	781
						1.0	3	3			

トビウオロープ曳

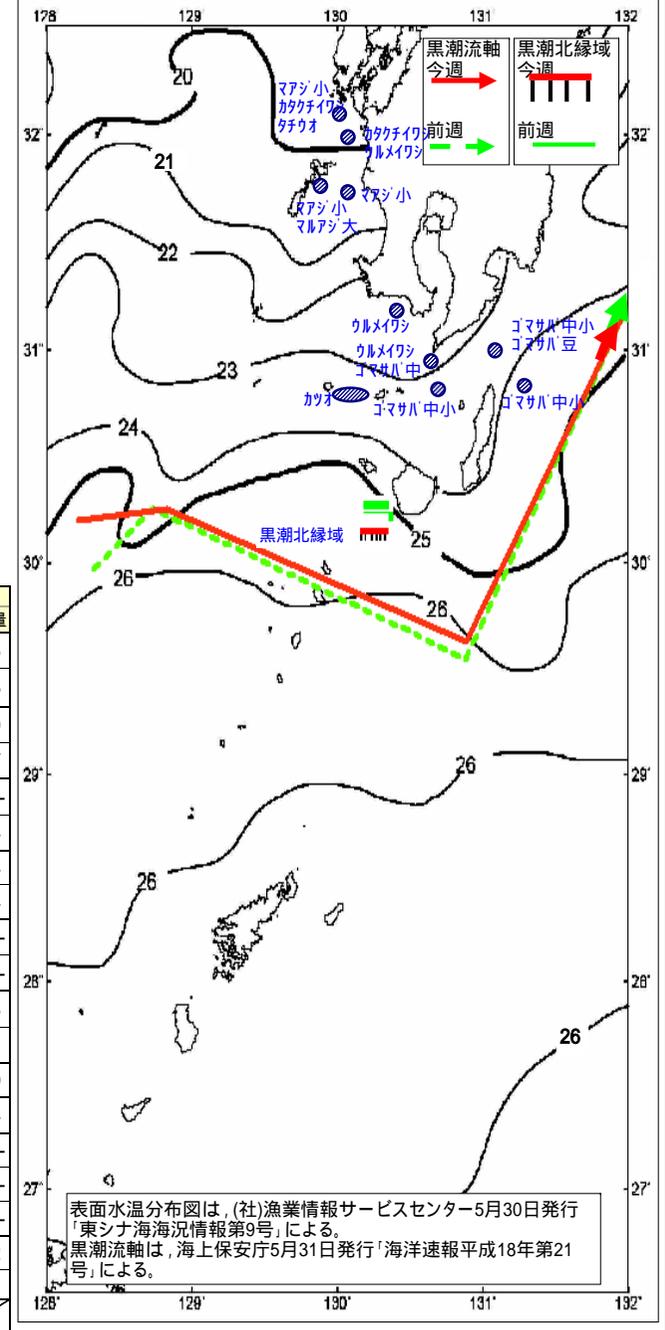
熊本海域で低調、週の後半は漁を見合わせた。

ゴチ網
西薩海域では、多いところでマダイ(0.2～3.0kg)を100kg/隻・日、タイ(200g)を100kg/隻・日の漁。

ソデカ旗漁釣
奄美南部海域では日帰り操業で14～16kgサイズを5ハ1/隻の漁。

一本釣・その他
鹿児島湾口薩摩半島沿岸域では、一本釣りでコマサハ(0.6～1.0kg)を100～140尾/隻・日、曳縄で硫黄島～黒島周辺でカツオ(5kg)を100～200kg/隻・日。熊本海域では、刺網でウスハルキ(1kg)を100尾/隻・日、一本釣りによりコマサハ(500～800g)を50尾/隻・日。大隅半島南部海域では、潜水器漁業によりトサカリを1トン/日。一本釣りによりコマサハ(500～800g)を50尾/隻・日。

モジャコ情報(4月13日解禁)
前週に引き続き低調に推移し、10～20kg/隻・航海の漁(6/1漁期終了予定)。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター5月30日発行「東シナ海海況情報第9号」による。
黒潮流軸は、海上保安庁5月31日発行「海洋速報平成18年第21号」による。